

平成26年度 第23回国際資源学部執行部会議議事要旨

日 時：平成27年3月13日（金）13：42～15：05

場 所：国際資源学部会議室

出席者：佐藤学部長（議長）、宮本、安達、今井、柴山各委員

欠席者：藤井委員

議 事

1. 第22回執行部会議議事要旨の確認

第22回執行部会議の議事要旨が確認された。

2. 国際資源学部就職委員会細則の制定について

大川事務長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、コース持ち帰りとし、意見等がある場合は3月18日までに連絡することとなった。なお、意見等がない場合は了承されたものとして手続きを進めることが確認された。

3. 学生の異動について

学部長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

4. 秋田大学私費外国人留学生奨学生の推薦について

学部長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

5. ガジャマダ大学との大学間協定の締結の申請について

今井委員から、資料5に基づきガジャマダ大学との大学間協定について提案があり、審議の結果、了承された。

6. 平成27年度秋田大学公開講座の企画について

学部長から資料6に基づき説明があり、平成27年度は資源開発環境コースで実施することが確認された。

7. 日アフリカ鉱業・資源ビジネスセミナー2015への出展について

柴山委員から資料7に基づき説明があり、学部を主として国際資源学教育研究センター及びリーディング事務局と協力して出展することで了承された。

8. 平成26年度第11回教育研究評議会報告

学部長から、資料8により第11回教育研究評議会の報告があった。

9. その他

- ① 大川事務長から、後援会について説明があり、各コースから新規役員 1 名を選出されたい旨依頼があった。また、役員会総会を入学式終了後の学部ガイダンスの前に行う旨報告があった。
- ② 学部長から、産総研との全学協定に向けて調整している旨報告があった。
- ③ 安達委員（国際資源学教育研究センター長）から、ICREMER シンポジウムの報告があった。
- ④ 学部長から、大学院設置に係る履修モデルを授与する学位に基づき、今井委員、柴山委員及び藤井委員を中心に作成されたい旨依頼があった。
- ⑤ 今井委員から、WFURS2015 の会場手配等について事務部と協力して進めていきたい旨発言があった。

以 上